

インタビューの記録から

* 「人間関係で、ふんわりとお互いを受け止められる気持ち^{あたたかさ・ゆるみ}を育むために、生徒と一緒に何かを大事にすることで「うるおい・あたたかさ・ゆるみ」を感じたいと思っています。」

* 「学習に関する掲示物を廊下に貼り、自然に興味をもてるようになれば、落ち着いた空間に学びのきっかけを提供できるような気がしたのです。」

* 「休み時間や放課後に花の手入れをしたり、掲示物を整えたりしていると、ふだんおとなしい生徒が手伝ってくれながらクラスのことや勉強のこと、人間関係の悩みや家族の話をするようになりました。」

心のゆとりや学びのきっかけを作りたい

そこで

共有スペースで一緒に何かを大事にしたり、学習に関する提示をして子どもと共通の話題をもちましよう

たとえば

共有スペースの主な掲示内容

- ・花を育て、飾る。
- ・考えてほしいニュースや事件の新聞記事
- ・さまざまな職業の紹介
- ・学校や学年の行事目標
- ・学校生活に対する子どもの意見の紹介
- ・地域の産業について
- ・授業にかかわる情報の提示

タイムリーなものを心掛けています

児童生徒に対して

- ・学習についての意欲や関心を高める。
- ・他の児童生徒の意見や考えを知らせる。

職員に対して

- ・児童生徒の反応やつぶやきから、児童生徒の本音や実態を把握することができる。
- ・共有スペースの掲示内容が授業の導入や展開に利用できる。

共有スペースをきっかけに

- ・クラスの隔たりなく子どもと職員が共通の話題がもてる。
- ・控えめな子どもとも教員が自然な形で話ができる。
- ・子ども同士で話題にしながら意見や考えを交換できる。

